

# 置き去りにならない県政

もっと県民の声が反映される県政を

県民参加型の  
まちづくりを、  
県民ワークショップで  
実現！

鹿児島県の未来を形作るまちづくりは、行政任せではなく、県民の皆さまの意見が反映される仕組みの中での実現を目指します！

県民参画基本条例で、  
もっと県民の声が  
反映される県政に！

常設の県民投票制度を盛り込み、  
鹿児島版デモクラシーの実現を  
目指します！

鹿児島を自立した  
地域のモデルに！

自主財源が約3割しかない  
鹿児島県。  
鹿児島の農林水産物を活用して、  
欧米豪の富裕層を呼び込む観光業を  
振興し、県の自主財源を増やしながら、  
若者がワクワクする雇用の創出も  
目指します！

HPはこちら▼



鹿児島県議会議員候補 無所属

いわしげ

さとこ

母親としての感覚、女性としての感覚などを大切に、  
子育て世代の声を反映し、鹿児島で本当に安心して  
出産・子育てが出来る環境を整え、鹿児島の未来を  
担う若者の流出を防いでいきます。

先進国で7年、開発途上国でも約7年活動。様々な  
文化の中で生活し、海外から鹿児島を見て気付いた  
ことを活かしたい。鹿児島らしさを伸ばすためにも、  
外からの視点での県政を目指します。

いわしげさとこ  
選挙事務所

〒890-0055 鹿児島市上荒田町7-12

Tel.099-219-3450 Fax.099-219-3451

Email: [satoko.iwashige@gmail.com](mailto:satoko.iwashige@gmail.com)

Facebook: 薩摩おごじよいわしげ仁子のひとりごと

HP: <http://www.iwashigesatoko.com>

# 届けます!!みんなの「声」を県政に。

## 鹿児島県の現状

- 令和5年度の当初予算において、**自主財源が34.0%**しかない鹿児島県。
- **最低賃金は全国最下位。**
- **高校生の就職のための県外流出率も全国6位。**
- **現役高校生の四年制大学への進学率も全国最下位。**
- **未曾有の少子高齢化を伴う人口減少時代**に突入し、**がけっぶち**に小指の爪の先だけで引っかかっている鹿児島県。
- **新たな総合体育館の整備や、鹿児島港本港区エリアの再開発など、鹿児島**の未来を形作る大型プロジェクトを抱える鹿児島県。

## みなさんと実現すること

### 国内外からの鹿児島県へのお金の流れを創ります。

スマート農業を推進し、鹿児島県の農林水産物を更に活用します。欧米豪からの超富裕層を呼び込める観光業を振興し、**若者の雇用を創出**します。

### 鹿児島の子どもたちから世界のリーダーを輩出できる教育を実現します。

**県立短期大学の四年制化または公立の四年制大学の設置**を実現し、子どもたちの選択肢を広げます。鹿児島県の大学で、**国際レベルの授業が受けられる環境**を整えます。

### 鹿児島の自然環境を次世代につなぎます。

未だに処理方法や処分場が確立されていない放射性廃棄物を出してしまう原発に頼らない、**再生可能エネルギー分野での雇用の創出**を目指します。鹿児島の自然を活かした、健康で心豊かな子育てを支援します。

### 県民も観光客もワクワクするまちづくりを実現します。

ドルフィンポート跡地を含む鹿児島港本港区エリアは、**ワクワクする観光地**に。新総合体育館は**規模も整備地も見直しが必要**です。

### 本当に女性が活躍できる鹿児島を創ります。

女性が、結婚・出産・育児のいずれのライフステージにおいても、安心して子育てをしながら仕事も続けられるように、**保育園から学童保育までの環境**を整えます。

### 障害のあるかたもない方も共に生きやすい鹿児島を創ります。

**障害のある方も問題なく鹿児島のどこへでも移動できるインフラ整備**を目指します。**介護に携わる方々が、仕事にやりがいを感じられる環境**を整えます。



## いわしげさとプロフィール

昭和49(1974)年1月27日生、49歳。

加治屋町の電車通り沿いにあった富屋金物店の長女として生まれる。幼いころから加治屋町出身の偉人の話を聞きながら育つ。**ザビエル幼稚園**から**山下小学校**(器楽部)に通う頃は、風呂・トイレがなく、雨漏りが当たり前のエキセントリックな家で両親と弟2人と暮らす。引っ越しのため小学4年生の2学期から**中洲小学校**(器楽部・合唱部)に通い、**甲南中学校**(41期・合唱部)・**甲南高校**(43期・吹奏楽部・合唱部)を経て、当時抱いていた国連に入る夢を追いかけてアメリカの大学で国際政治を学ぶ。東京のIT企業などで社会経験を重ねたあと、青年海外協力隊員としてモロッコへ。その後、JICAのボランティア調整員(モルディブ)となり、イギリスの大学院留学(国際開発学修士)を経て、2012年11月に帰国。開発途上国の現場における日本の税金の使われ方に疑問を抱き、政治家を目指す。2013年、県知事リコール運動に参加したことにより、ふるさとの県政に対する疑問が湧き、2015年の県議会議員選挙に挑戦し初当選。県民の誰もが置き去りにならないように、そして、もっと県民の声が反映される県政を実現するために、**鹿児島県議会議員3期目を目指す。**

趣味は合唱・音楽鑑賞・映画鑑賞・舞台芸術鑑賞。好きな映画はアラビアのロレンス、ゴッドファーザー。母、息子(12歳)、犬(3歳♂)と暮らす。

ご一緒に、未来の子どもたちに恥ずかしくない鹿児島県を創ってまいりましょう! 皆さまの大切な一票は「いわしげさとこ」または「さとこ」へと、心よりお願い申し上げます。